

おだかぐらし担当の取組み

資料 4

【 問合せ先 】
小高区地域振興課
おだかぐらし担当
0244-44-6716

おだかぐらし担当の取組み

- ・市では令和3年度から小高区地域振興課におだかぐらし担当を設置
- ・小高区を中心とする旧避難指示区域の居住人口を増加させ、賑わいと交流のある“おだかぐらし”を目指し関係各所と連携しながら、移住定住施策に取り組みます

▼取組み概要

- ・おだかぐらしファンを増やす情報発信
- ・来訪機会の提供
- ・地域内外の交流創出

▼ターゲット

メインターゲット:市外の20～40代
サブターゲット:移住者を受け入れる側の市民

移住ステータス 小高区を知らない ▶ 小高区に興味をもつ ▶ 小高区を来訪する ▶ 小高区への移住を考える ▶ 小高区に移住する ▶ 小高区に住み続ける

ファン度



目 的

認知度向上

来訪・再来訪の動機づけ

移住決断のサポート

定住のサポート

取組み

おだかぐらしプロモーション・おだかぐらし通信

おだかぐらし体験ツアー

地域のお世話人・移住促進協力店・移住相談

カーシェアリング実証

市全体
(移住定住課)

オンラインイベント・移住相談窓口よりみち運営・お試しハウス運営・事業化実現プログラムなど

小高区への移住者数等の推移

移住者とは…

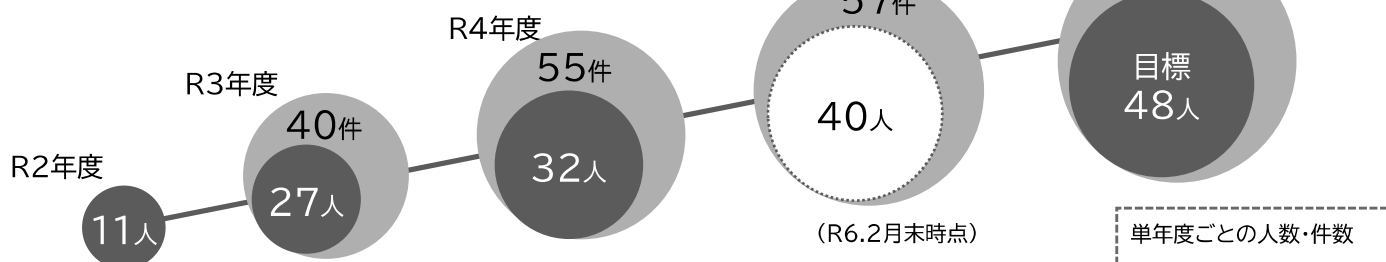
本市に5年以上居住する意思をもち、
市外から「転勤・進学」以外を理由に本市に転入した方

R2～R5年度 移住者数合計 110人

(R6.2月末時点)

R5年度

R6年度



(R6.2月末時点)

単年度ごとの人数・件数

移住者数

移住定住
相談件数

おだかぐらしファンづくり事業

小高区への移住定住を促進するため、小高を知り、理解を深めて、おだかぐらしのファンを増やすための情報発信と来訪機会を提供していきます

〈〈 情報発信 〉〉

① おだかぐらし通信発行事業

- ・地域内・外に小高区の情報を発信

② 移住促進協力店事業

- ・小高区内の飲食店等に
移住関連情報コーナーを設置

③ おだかぐらしプロモーション事業

- ・首都圏に向けてウェブサイト、
Web広告、SNS等を
活用したプロモーションを展開

目標値

発行回数

8

協力店登録数

35

新規
記事など

30

#おだかぐらし通信

おだかぐらしプロモーション



「おだかぐらし通信」をつくり、フォトコンテストを実施。
コンテストの審査員は、なんと小高中学校 金宇野のみなさん！
生徒一人一人が、小高の一員として真摯に審査投票に参加してくれました。生活からは、小高の伝統や文化を学ぶことができるので
もっといろいろな人を知ってみたいという「話を聞いて、今より
もっと小高が好きになりました。時間があてると、小高のことを
調べてみようと思えました。」などの感想をもらいました。

▲おだかぐらし通信は
広報配布時に回覧しています

おだかで、はじめる。おだかで、つながる。
おだかる

▲自分らしく小高で〇〇することを
表現した造語

次回は
5/15発行予定

#小高に住む #小高を楽しむ

2024.03.05

やりたいことを無理なく、楽し
く、自分らしく。おだかるな渡
邨さんの移住バナシ。



▲ウェブサイト記事

〈〈 来訪機会 〉〉

④ おだかぐらし体験ツアー事業

- ・現地ガイドによる
オーダーメイド型ツアー（県外から50人）
- ・地域交流ツアー（県外から30人）
- ・首都圏交流会（県外から200人程度）

ツアー
参加人数

80



▲ツアー参加者と職員との交流



▲起業家を訪問中

⑤ おだかるさんぽ（南相馬市 まちづくり出前講座メニュー）

- ・小高の『今』を知りたい、
地域の面白い人たちと出会いたい、
訪れるきっかけがなかった...
そんな皆さんを現地案内人がご案内します！

おだかるさんぽ 申込募集中！

地域協議会、区長会の視察対応も可能です

問合先 44-6716(おだかぐらし担当)

旧避難指示区域移住相談窓口事業

小高区役所内の移住定住相談窓口の強化と地域住民による移住定住のサポート活動などに取組みます

① 移住相談窓口事業

- ・小高区役所内の相談窓口の運営

相談件数

35

② 地域おこし協力隊

- ・相談・情報発信体制強化として
地域おこし協力隊員を市が直接採用
- ・おだかぐらしコンシェルジュとして活動中

隊員人数

1



おだかぐらしコンシェルジュ
(地域おこし協力隊)
本田 奏(かな)です

③ 地域のお世話人事業

- ・地域住民が移住希望者等の
移住定住に向けた活動をサポート
- ・地域のお世話人の登録数は35人

活動回数

30



▲お世話人の方と一緒に
農作業中



▲お世話人の方から
地域の情報を聞き出し中

④ カーシェアリング実証事業

- ・24時間利用可能なカーシェアリングの実証
- ・実証期間 R 6.4.1～R 7.3.3 1

事業化検証